

図書館で「赤ちゃんパック」をスタート

－ 忙しくて絵本を選ぶ時間がない人におすすめです！ －

燕市立図書館では、子ども読書の日である4月23日（金）から、「赤ちゃんパック」をスタートします。赤ちゃんパックとは、選書のプロである図書館スタッフが赤ちゃんウケ間違いなしの絵本3冊を選んで、貸出を行います。既にパックに詰めてあるので、忙しくて絵本を選んでいる時間がない人でも、短時間で借りて帰ることができます。これから始まるこどもの読書週間（4月23日～5月12日）やゴールデンウィークには、ぜひご家庭で子どもと一緒に絵本を読んでみませんか？

【赤ちゃんパック概要】

- 1.利用期間 4月23日から随時
- 2.利用場所 市内3図書館（燕、吉田、分水図書館）
- 3.利用方法 図書館の入口付近に設置してありますので、通常の本と同様に、カウンターで貸出手続を行ってください。
※貸出手続には、図書貸出カードが必要です。
- 4.貸出内容 赤ちゃん向け絵本3冊（対象年齢：0～2歳）
- 5.問合せ先 燕図書館 Tel.0256-62-2726
吉田図書館 Tel.0256-92-7650
分水図書館 Tel.0256-91-3255



▲スタッフ厳選の3冊セット



▲既にパックに詰めてあるので、持ち帰りらくちん♪



▲このワッペンが目印です！

子ども読書の日、こどもの読書週間とは… (国立国会図書館 国際子ども図書館より一部抜粋)

4月23日は、子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、「子ども読書の日」と定められた。また、子ども読書の日である4月23日から5月12日までの約3週間を「こどもの読書週間」と定められた。

4月23日は「世界図書・著作権の日」、4月30日は「図書館記念日」、5月5日は「こどもの日」と相まって、4月から5月にかけては、全国各地で子どもと読書に関する催しが多く行われている。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：竹田、石村
電話：0256-77-8366（直通）